

「ひつじのぱんやさん」	太田ステージ段階	Ⅰ～Ⅲ
		
1 教材の紹介	一人～数人の学習に適している。「ひつじぱん」の絵本の読み聞かせで、ストーリーを体験できる教材。	
2 使い方	<ol style="list-style-type: none"> ① 絵本のストーリーに合わせて、生地に見立てた教材をかまに入れる。 ② キーワードを唱えて、かまを開けるとできあがったパンが出てくる。 ③ 身振りをつけたり、出てくるパンを変えたりすることで、期待感を高めたり、わくわくしながら取り組める教材である。 	
3 おすすめポイント ・どんな力がつか	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の絵と動物のカードをマッチングさせたり、かまからパンが出てくる仕組みが分かったりすることで、認知力を高めることができる。 ・パンの生地をこねるなど動作を取り入れることで、感触を楽しめたり、操作性を高めたりすることができる。 ・パンの個数を数えることで数の学習にもつなげることができる。(使い方によってはステージⅢ以上でも可) ・出てくるパンの大きさを変えることで、「大・小」や「長い・短い」の学習にもつなげることができる。 	

【留意点・その他】

- ・「ひつじぱん」は市販の大型絵本を使用。(自作も可。)
- ・具体物(かまやパン、生地など)も一緒に提示するとイメージがさらに膨らむ。